



福岡南ロータリークラブ 貫会長 会長の時間 (1月16日)

前回欠席致しましたので、皆さん明けましておめでとうございます。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

去る1月13日に福岡南ロータリークラブ主催の第41回小学生バレーボール大会に出席をして参りました。参加チームは、男子チームが5チーム、女子チームが21チーム、それから男女混合が9チームの35チームです。素晴らしいと言いますか、壮観でございました。福岡市の総合体育館ですか、あのアイランドに有ります体育館で初めて開催を致しました。小学生、本当に軍隊の様に整然とした行進で、素晴らしい大会でございまして、「おお今の小学生も凄いな」と云うのを改めて感じた次第でございまして。バレーボールの中身も、本当にあのTVで見ているプロの選手がやってるぐらい、ほんとに相互連携の取れた素晴らしいチームワークの下に試合が展開されました。ただ本当に女子チームが21チームと云う事で、女性の数が圧倒的に多いと云うのが、少し気にはなった訳でございまして。ロータリークラブの主催競技としては、本当に素晴らしい行事ではないかと。今後是非とも継続して50回、100回と、続けて行くべき行事だと云う事を実感を致した所でございます。

我々もちょっと若干は取らなきゃいけないと云う事で、始球式と云うのがございまして、副会長他林さん、それから御厨さん他、何名か5、6名一緒に始球式をやったわけですが、「まあなんせ子供のバレーボールですよ。こんなもの簡単だよなあ。バーンと行きや飛ぶよね」というふうに思っております。それで副会長の牟田さんとちょっと練習をやりまして。20メートル位離れてやったのですが、届かない。届いてもよその方向に行くんですね。この頃そうなのかなと。すごいですね。体力の衰えを感じましたのと同時に、小学生の体力も、なかなか捨てたもんじゃないと。こういうバレーボールとか運動のチームに入れば体力と云うのはしっかり付いて行くんだと云う事を実感を致しました。交流試合も実はございまして、福岡南ロータリークラブからは御厨さんと力武さん2名、あとローターアクトから。6名制で、向こうは男子チームと云うか、男子の子供チームなんです。成績を言わない方が良いか、言った方が良いか、まあ微妙ですが21対7のストレート負けと云う事でございました。

いつもはもっと成績が良いんだけどと云うのがございましたけれども。是非、来年は、二桁は行くように少し練習をしてから参加をした方が良いのかなあと思った次第でございまして。

只、我が国で最大の課題は少子化と云う事で、先般発表されました統計によりますと、昨年2019年の生まれた子供の数が、初めて90万人を割ったと云う事で、86万人であるというところで、まだ少子化は進んでいる。人口も50万人減ったという事でございまして。少子化の原因は若者の貧困化と云う事が、一般的に言われているんですが、私はあのバレーボール大会を見て、男子の数が非常に少ない。

それに比べて、女子が多くて強いんですね。だから、ちょっと心配になったのは、男の力と精神力が少し弱まった事が少子化に繋がっているんじゃないのか。と云う危惧を覚えた次第でございまして。

今後、男の子にもしっかりとスポーツをさせ、強い男の子を育てるように、我々ロータリークラブも頑張っていかなければならないと、いうふうに思った次第でございまして。以上でございまして。